

報道関係者各位



2025年2月28日

株式会社フォーソン

オムニバス映画『孤独な夜が明けるまで』が
2025年3月29日（土）より新宿ケイズシネマにて期間限定上映！
三人の若手作家が描く、寂寞を抱えて現代を生きる人たちのショートフィルムズ



株式会社フォーソン（所在地：東京都新宿区、代表取締役：松隆祐也）が配給・宣伝を行うオムニバス映画『孤独な夜が明けるまで』が、2025年3月29日（土）より新宿 K's cinema にて公開されます。上映後には連日出演者・監督によるトークショーも開催を予定しております。

映画『孤独な夜が明けるまで』作品紹介

本作は、『阿頼耶識』『私記』『激情』『ウェイクアップ』の4作品からなるオムニバス映画で、孤独な夜とも言える閉塞した現代社会で、もがきながら生きる理解されづらい人たちを描いた作品群です。

オムニバス映画『孤独な夜が明けるまで』公式サイト

<https://foursons.co.jp/kodoake2025>

テーマ「孤独な夜が明けるまで」に込められたメッセージ

気軽に繋がれるようになった現代。

それでも私たちはどこかで、繋がりがきれない想いを抱えながら生きている。

本作では、3名の監督それぞれの目線から、「孤独な夜」とも言える閉塞感のある現代社会で、もがきながら生きる、理解されづらい人たちを描いた。

孤独とは、他者から理解されないからこそ、“孤独”なのだ。

しかしながら、他者の孤独を知ることで、自分が抱える孤独を見つめ直すことができる。

そう信じ、孤独な夜明けを待つ人たちに、この物語を届けたい。

上映映情報

- 上映期間：2025年3月29日(土)から4月4日(金)
- 上映劇場：新宿 K's cinema (<https://www.ks-cinema.com/>)
- 作品データ：2022年/日本/カラー/105分
- 配給：フォーズン
- 料金：一般：1,800円/大学・高校：1,500円/シニア：1,200円/障がい者・同伴者(1名まで)：各1,000円
- 特別鑑賞券：1,400円 3/28(金)まで劇場窓口で販売 ※WEB予約ではご利用いただけません

上映後にはキャスト・スタッフによる舞台挨拶を連日予定しています。

詳しくは『孤独な夜が明けるまで』公式サイトやSNSアカウントにて随時発表いたします。

- 公式サイト：<https://foursons.co.jp/kodoake2025>
- Xアカウント：<https://x.com/kodoake2025>
- Instagramアカウント：<https://www.instagram.com/kodoake2025>

映画『阿頼耶識』作品紹介



映画『阿頼耶識』©フォーズン

出演：今城沙耶 佐伯美波 永井秀樹 山野はるみ 櫻井保幸 向有美
森下果音 與那覇いであ Jaded In Tokyo
監督・脚本・編集：青木祐人
撮影・照明：菊池祥太
録音：寒川聖美 北野愛有 木村圭佑
音楽：marucoporoporo Gwanmou
特殊メイク：田原美由紀
助監督：松隆祐也
制作：羽石龍平
照明応援：高山康平
制作応援：浜崎正育子
2022年/日本/カラー/41分

ストーリー

大学生の瞳は、無責任な父と仕事に追われる母との間に溝が広がっていくのをただ見守るしかできないでいた。幼馴染の友唯と公園で時間を潰す日々の中、家族の溝はもう修復出来ない程に広がってしまう。そんな状況から逃げるように東京に向かった瞳は、自分と同じ感情に縛られる果子と出会う。

イントロダクション

人は生まれながらにして大切な人を想い、祈る行為を本能的に知るといえるが、故に無意識的な家族愛を重圧に感じる人もいないだろうか。監督自らの実体験を交えながら、最も身近な存在である家族との関係に孤独を感じ、一般的な家族の在り方に抗いながらも執着する人物を描く。

映画『私記』 作品紹介



出演：梅田脩平 井場景子 香賀隆乃 坂口候一 結城和子 菅原優希子
にわつとむ 一木香乃 生井みづき 玉木美保子 熊谷ニーナ
監督：高山康平
脚本：高山康平 青木祐人
撮影：菊池祥太
編集・整音：高山康平
助監督：松隆祐也
制作応援：青木祐人
協力：川村昂志 桑川雄大
製作：ソマティック映像演技研究コモンズ
2023年/日本/カラー/20分

映画『私記』 ©フォーズン

ストーリー

「私」は自分の外見が毎日変わっていることに気が付くが、周囲は誰もそのことに関心を払わない。誰にも相談できずにいた「私」は、勤め先の喫茶店に毎日来ている小説家の男に打ち明け、男と共に本来の自分の姿を探しはじめることにするが…。

イントロダクション

SNS上の不確かな情報を日々摂取する現代の私たちは、簡単にアイデンティティ・クライシスに陥る。人間とは情報の集積物に過ぎないからだ。近代が思い描いた「確固たる自我」は幻想でしかなく、その空虚さが顕になった今、私たちは他者から孤独であるばかりでなく自分自身からも孤独なのだ。多くの人が「私」に迷う現代に、自我を問い直す。

映画『激情』 作品紹介



出演：森戸マル子 向有美 卯ノ原圭吾 石野トオル 今城沙耶 田丸大輔
監督・脚本・撮影・照明・録音・編集：松隆祐也
ヘアメイク・小道具制作：田原美由紀
助監督：高山康平
制作：青木祐人 佐藤睦美
舞台照明：田中知之
舞台照明助手：久保田敏男
2022年/日本/カラー/13分

映画『激情』 ©フォーズン

ストーリー

有観客舞台を数日終え、こなれてきた出演者たち。オンライン配信日の舞台で事件は起きる。いつもどおりの芝居を終え、舞台終盤に差し掛かったところで、主役の四葉は突然、台本に無いセリフをスラスラと話し出す。あまりにも突然の出来事に驚きを隠せない共演者のエリカと穂。なんとか台本の筋書きに話を戻そうというエリカの努力も虚しく、物語は台本と全く異なる道を進み始める。

イントロダクション

なぜ観客は演技と分かっているながらも、目の前の芝居に心を奪われるのか。それは観客が物語や劇中の役柄だけではなく、孤独に役と向き合う役者自身の狂気性にも魅力を感じているのではないか。芝居ではないと思っていたものが芝居だと分かったとき初めて、その命題にたどり着く、13分ノンストップのワンカットサスペンス。

映画『ウェイクアップ』作品紹介



映画『ウェイクアップ』©フォーズン

出演：岡部成司 堀井綾香 三田村杏子 奏衛
桑山瑚夏 Team JSCA（日本シニアチア協会） 岩松れい子
監督・脚本・編集：松隆祐也
プロデューサー：川田亮
撮影・照明：深谷祐次
録音：寒川聖美 渡邊玲
音楽：おりよー
ヘアメイク：田原美由紀
スタイリスト：中村もやし
助監督：高山康平
制作：青木祐人 林純也
撮影助手：松島翔平
制作応援：佐伯美波 岩本真
2022年/日本/カラー/31分

ストーリー

ひとつ屋根の下で暮らす悠介と有紗。悠介は非正規で整体師として働き、有紗は塾講師として忙しい毎日を送っている。長年付き合っているものの、互いに結婚という決断に至ることができない2人は、妊娠することが結婚へのステップだと感じていた。そんなある日、悠介の夢に一人の少女が現れるようになる。彼は夢の中で少女と過ごす中で何かを感じ、本当に大切なものに気づいていく。

イントロダクション

共に暮らしながらも日々のすれ違いから独りよがりな孤独を抱え、結婚することができない一組の男女を描く。男の深層心理を表す夢をモチーフとして取り入れ、現実世界で相手の心に踏み込むことができない消極的な男の姿勢を「動線」で表現した挑戦的作品。

監督紹介



松隆 祐也

1991年 兵庫県姫路市出身
映画学校ニューシネマワークショップを修了後、精力的にインディーズ映画制作を行う
2021年には映像制作会社 株式会社フォーソンを設立
企業VPをはじめとしたビジネス向けの映像制作に従事する



高山 康平

1987年 千葉県柏市出身
独自の哲学と映像美が評価され、SKIPシティ国際Dシネマ映画祭、大阪アジア映画祭、札幌国際短編映画祭、TAMA NEW WAVE、映文連アワードなど多数の映画祭で入選・受賞をしている
近年は、音楽・科学・人類学など幅広い知識を元にした演技の技法を考案
ソマティック映像演技研究commonsを立ち上げ、俳優と共に演技の研究や社会実験を行う



青木 祐人

1986年 北海道浦河町出身
映画学校ニューシネマワークショップで映画製作を学び、監督作品『THE EMPTY NIGHTMARE』が、映画祭 MOVIES-HIGH 15にて上映される
その後世界を放浪し、本作『阿頼耶識』を制作

本リリース・掲載に関するお問い合わせ

株式会社フォーソン

東京都新宿区西新宿 1-5-12 ニューセントラルビル 9F

担当：松隆

E-mail：info@foursons.co.jp